

改憲発議阻止へ！行動始まる

2/13 愛知共同センター

2月13日「改憲発議に反対する全国緊急署名」の推進のため憲法改悪反対愛知共同センター主催



2/13 愛知共同センター

で、愛知県キックオフ集會を開きました。

全国市民アクション共同代表の小田川義和全労連議長が講演。「確信をもって改憲発議ストップの署名をあつめよう」と署名を軸に改憲発議阻止の運動を再構築し、市民が総選挙で野党共闘を押し進めていく必要性が話されました。参加者が取り組みや活動経験を発言、「市民の強い怒りを感じ

るようになった」などの発言がありました。

今後「①地域・市民団体などが一体となって緊急署名をすすめる②推進ニュースの発行、対話を重視しよう③市民アクションの宣伝グッズ(横断幕・ポスター・のぼり)を大いに普及を」などの提案を確認しました。

瑞穂区キックオフ集会

市民が2月21日、「安倍改憲を押しとめてきたこと、愛知での3000万署名の取り組みに確信をもち、いよいよ、安倍改憲ストップの緊急署名を大いに取り組もう」と閉会あいさつしました。

会を開催しました。呼びかけ人で俳優の天野鎮雄さん、戦争体験を語りながら「安倍改憲は絶対に許さないために署名を広げてくださいましよう」と呼びかけました。

強化の実態を詳しく報告されました。各地の市民アクションなど6団体が「改憲発議NO!全国緊急署名」の取り組みを発言。中谷雄二弁護士から、「安倍改憲を押しとめてきたこと、愛知での3000万署名の取り組みに確信をもち、いよいよ、安倍改憲ストップの緊急署名を大いに取り組もう」と閉会あいさつしました。

2/24 あいち市民アクション

安倍9条改憲NO!あいち市民アクションは2月24日に名古屋市中区役所ホールで集



2/24あいち市民アクション

半田滋(東京新聞論説兼編集委員)さんは「安民法制化の自衛隊く踏み越える専守防衛」と題して講演。安倍政権の下で軍事費急増、自衛隊の装備

「安倍改憲を押しとめてきたこと、愛知での3000万署名の取り組みに確信をもち、いよいよ、安倍改憲ストップの緊急署名を大いに取り組もう」と閉会あいさつしました。

ない瑞穂区の会」の呼びかけで瑞穂区キックオフ集會を開催。16団体に呼びかけ10団体が参加しました。「9の日」サイレントスタンディング、班会などいろんな行動を広めていく、コツコツ取り組みたい。グッズを購入して頑張りたい、など意見が出されました。

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

中日新聞の中学生の投稿に「自衛隊を憲法で位置づけてアメリカを頼らず日本の力で日本を守る」との投稿が話題になり、自衛隊が子どもたちに近い存在になっていく。アメリカと共同で殺しあう訓練をする軍隊の姿を知らせなくてはいけないと思った。署名で語り、集め、アベノックアウトへと進めていきたいと思います。(みずほ9条の会NO1 77ニュースより)

安倍九条改憲NO!市民アクション@守山

「安倍九条改憲NO!市民アクション@守山」は



2/15市民アクション@守山

「もりやま九条の会」は共催で、2月15日「全国緊急署名キックオフ集會」を守山生涯学習センターで36名が参加しました。

大島良満さんが主催者挨拶を行い、池住義憲さんが「憲法改正の動きを読み解く」のテーマで講演を行いました。憲法九条の条文が変らないのに自公政権での解釈の変化を説明、また安倍自民党のスローガンがナチスドイツのスローガンと類似していることなど講演。参加者は話が分かりやすく、緊急署名の取り組みに納得したと感想を述べました。終わりに事務局の三浦勲さんが毎週火曜

日の署名行動への参加や団体の活動強化を訴えました。(吉村 護)

東西南北

仲間内から外へ、20代30代に焦点を当てた活動を 総会開催

革新・岡崎の会

2月1日(土)午後、弁護士法人リブレ1階会議室で、革新・岡崎の会第3回世話人会を13名の参加で開催しました。荒川代表世話人からは、情勢と運動の方向が話され、自衛隊が違憲か合憲かという問題ではなく、自衛隊が合憲だと思っている人にも「やっていると違憲かどうか」と迫っていくことが大切だと語りました。

野党共闘を進めるうえで、革新懇としてもやるべきことはやってきたが、仲間内だけでは広がらない。何をやっているのかを知ってもら(4面へ)

野党共闘を進めるうえで、革新懇としてもやるべきことはやってきたが、仲間内だけでは広がらない。何をやっているのかを知ってもら(4面へ)

うこと、20代、30代はネット中心に情報を得ており、ここに焦点を当てた運動に力点を置くことが大事と話されました。

世話人からは、ジェンダー平等を求めることに

私たちが学習し、活動することが必要。若い女性二人と話した。27歳の女性

性は昨年初めて投票に行つたとき「恥ずかしくな」と、22歳の女性は、「自分の将来が危ないと思

(石田邦芳事務局長)

愛西市の教育を考える学習会に80名が参加 愛西市未来をひらく会



2/22 教育を考える会

2月22日、佐屋文化会

館で学習会を開催しました。地元愛西はもちろ

講師は名古屋大学大学院教育科学専攻の石井拓准教授と吉川ひとみさん。タイトルは「学校の統廃合・小中

今各地で進められている「学校統廃合」、安倍自公政権の教育政策が「子どもの教育権

思いついて欲しい2006年、安倍内閣発

育基本法」を改悪、一貫して教育破壊の張本人でした。私たちは憲法26条を守らせるため

(浜崎裕功事務局長)

地域・職場革新懇事務室長会議



2/21地域職場革新懇事務室長会議

2月21日、12地域2

職場革新懇の事務室長を含め17名が参加しました。新署名のとりく

(1) 安倍改憲阻止をめざして

(緑平民懇) アベ政治のひどさに人々が声を上げ始めている。街頭にたつても市民の反応が変化してきている

(名革新の会) 西大須

で街宣をしていたら、おにぎりの差し入れがあり関心が広がっている。

(南区革新の会) 2年間、市民アクションの活動を続けてきた。新しいスタートを切った。

4月には「アベ辞めよ9条改憲NO!」諸要求実現の集会・デモを行う予定。4区でも全

野党の代表を結集して決起集会を計画。昔の友人にあうと自民党支持者からもアベ政治への批判が出てくる。こんなことはなかった。

(日進革新の会) 戦争

展での改憲NO!の訴えを公共施設で辞めてほしいと行政が言ってきた。弁護士とも相談し反論する、などの論議されている。

(2) 市民と野党の共同をすすめる取り組み

(緑平民懇) 国政報告と国会議員との懇談会を2月22日に開催する。主催はみんなが主人公の政治をつくる市民アクション@愛知3区。

(川谷革新懇) 13区

(安城、刈谷、碧南、西尾など)では国民民主、新社、社民党などもまじえてつながりをつくりつつある。3月20日に相談会を予定。

(東部革新懇) あいち2区の会は国民民主・古川事務所へいき、懇談を求めて申し入れを行った。

(日進革新懇) 7区では毎月、①野党統一候補をつくる②13項目の政策学習会を行っている③全ての市でそれぞれ動きがつけられている。

(3) 職場革新懇から(新日鉄革新懇) 職場の仲間への訴えをこの20年間、毎月門前で7時から8時までやってきている。この活動を革新懇として続けたい。緊急署名ののぼりなども活用して元気よくやりたい。

(県職トークの会) 私たちも「灯を消さない」ために、職場での動きをつくりたい。

(4) 大いに対話を

いまやアベ政治のひどさは消費税率10%、コロナウイルスの広がり

「桜を見る会」は後援会員への公職選挙法違反が問われ、嘘が次々に明らかになりアベ政治の本質が表れている。

アベ政治の7年間は私たちの暮らし(可処分所得の減、年金減らし)、社会保障(負担増、サビズ後退)改悪。非正規の広がり(40%)。生きにくさがつのり「自己責任」のバッシングが強まっている。桜を見るかの追求とともにこれらの深刻な事態の解決のために、広範な人たちと

大いに対話をしよう和田辺準也代表世話人がよびかけた。